



# 都立公園の整備を推進しています

## ～高井戸公園が一部開園しました～

東京都では、都民の公園緑地に対するニーズ、都市の防災性の向上などの観点から、都市計画に基づき都立公園の整備を推進しています。

令和2年6月1日(月)、都立高井戸公園の一部約2.5haが新規開園しました。

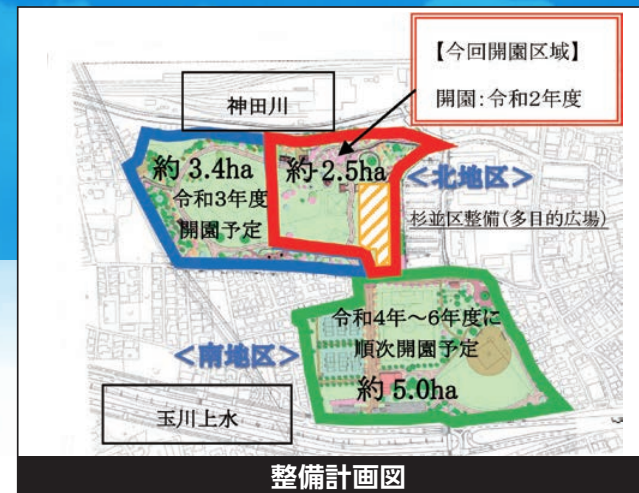
### 高井戸公園の概要

高井戸公園は、神田川と玉川上水の2つの川に挟まれた武蔵野台地の住宅地に位置し、水と緑のネットワークを構築するとともに、防災拠点として重要な役割が期待されています。

本公園には全体で約10.9haの整備計画があり、今回そのうちの一部となる北東側の約2.5haを開園しました。

### 公園情報

- 開園年月日 令和2年6月1日
- 開園面積 24,667.03㎡(令和2年6月1日現在)
- 所在地 杉並区久我山二丁目
- 交通 ①京王井の頭線「富士見ヶ丘」下車徒歩4分、「久我山」下車徒歩10分  
②京王線「千歳烏山」から関東バス



### イブキとプラム

多摩動物公園 北園飼育展示係 伊藤香緒里

昨年、多摩動物公園では2頭のチンパンジーが生まれました。先に生まれたのがオスのイブキで、4月30日に生まれました。母親のモモコはそれまでに2頭の子を育ててきたベテランのお母さんです。イブキが生まれてから約4ヶ月後の8月25日には、メスのプラムが生まれました。母親のピーチにとっては初めての子育てとなりました。生まれたばかりの頃の2頭はいつも母親と行動を共にしていましたが、最近では母親から離れたところで遊ぶ様子なども観察できます。

同じ群れの中で育つイブキとプラムですが、成長に伴い、少しずつ2頭の違いが見えてくるようになりました。イブキはやんちゃで負けず嫌い。5歳年上のお兄ちゃんであるフブキがやることは何でもできているのか、フブキをまねしてロープを登ったり、高い所からジャンプしたり、活発に動き回ります。一方、プラムはおっとりしていて、マイペース。あまり母親のそばを離れず、群れの大人たちに優しく見守られ、時には遊び相手になってもらいながら、すくすくと育っています。

イブキとプラムの2頭の違い。これは月齢の違いが理由なのか、性別の差なのか、兄弟の有無によるものなのか、母親の違いなのか。考えれば考えるほど興味深い違いです。答えが出る日が来るかはわかりませんが、2頭の成長を今後もしっかりと見守っていききたいと思います。



左: 母親のピーチにしっかりしがみついたプラム  
右: ロープに登るイブキ



サービスセンター

広大な芝生広場と公園施設

北東側入口(富士見丘口)



今回開園した北東側区域では、芝生広場やブランコ、ジャングルジムのほか、空に浮かぶ白い雲をイメージしてデザインされたスカルプチュア遊具を整備しました。

また、非常時に座板を外すとかまどとして使用できるかまどベンチ、上下水道が不通になっても使用できる防災用マンホールトイレを備えた災害対応用の常設便所など、災害時に役立つ施設も整備しております。

本公園の芝生広場は、今後拡張整備を行い、青い空と緑の芝生をより一層楽しめる開放的な空間としていく予定です。そのほか、野球場やサッカー場、テニスコートなども令和6年度までを目標に整備を進めてまいります。

近隣の方をはじめ、たくさんの方々にご利用いただければと思います。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



スカルプチュア遊具



ベンチ使用時

かまど使用時

かまどベンチ

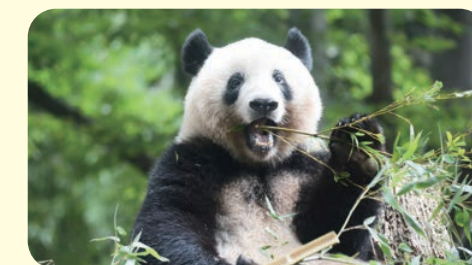
公園利用時には、新型コロナウイルス感染症予防対策として、下記の取組をお願いいたします。

- ・各施設の利用時はマスクを着用し、手洗いや消毒を徹底してください。
- ・他の人との距離を十分確保して利用してください。
- ・混雑している場所や時間帯を避けて、家族等の少人数の利用としてください。

#### 問い合わせ先

(公園の整備に関すること)  
東京都東部公園緑地事務所工事課 03-3821-6165  
(公園の利用に関すること)  
東京都公園協会 高井戸公園サービスセンター 03-3331-1336

### 動物園の“かお” 上野動物園 ジャイアントパンダ



上野動物園のジャイアントパンダ「シャンシャン」(メス)は、2020年6月12日に3歳の誕生日を迎えました。

特集1 都立公園の整備を推進しています  
～高井戸公園が一部開園しました～

特集2 河ガールが河川事業を紹介します

特別特集② 日野橋の応急復旧工事について



遊具広場(高井戸公園)



ウォータースタジアム

